

藤川の里だより 第115号



新型コロナウイルスの影響により、外部との接触を避けるため、外出活動等が行えない中でも敷地内での活動を充実させて、利用者の皆さんに楽しんでいただこうとの思いから園芸活動に力を入れてきました。敷地内にある農園は草が生い茂り、手作業では耕すことが難しかったため、中庭を耕すことにより、利用者さんの目に見える形で園芸活動に取り組んでいます。ジャガイモを植えて、収穫時期に美味しく食べられるように、藤川の里の皆で楽しく元気に活動しています。（園芸班より）



気持ちを新たに「今できることを」

所長 伊藤 毅

今年度から所長を務めさせていただいております伊藤と申します。どうぞよろしくお願い致します。

日頃から愛厚藤川の里の運営に関しまして保護者の皆様始め地域の皆様、関係機関の方々にはご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

元号が「令和」となり早1年が過ぎました。1年前には新しい時代への期待や近づく東京オリンピック・パラリンピックの開催などに明るい希望を持たれた方が多かったと思います。しかし、令和2年に入ったところから新型コロナウイルスの感染が日本のみならず世界中に広まり、今はそのウイルスとの闘いとなっております。藤川の里も感染防止対策として、面会の制限、外出行事等の自粛をさせていただいており、皆様には大変ご迷惑をおかけしております。

利用者様との普通で楽しい生活を過ごせる日が早く来ることを職員一同願って支援させていただいております。

さて、愛知県厚生事業団の理念であります「私たちの誓い」が作られましたので紹介させていただきます。

『私たちは、繋ぐ、紡ぐ、育むことを通して、ともにあなたの思いをかたちにします』

あなたの安心が、私たちの喜びです。

あなたの成長が、私たちの喜びです。

そして、あなたの笑顔が、私たちの喜びです。

最後となりますが、今後も職員一同サービスの向上を目指し、「今できることを」精一杯努めてまいりますので、よろしく願いたします。

異動職員紹介



所長
伊藤 毅

①利用者様や職員の皆様から「藤川の里が一番いい。」と言われる施設を目指します
②残念ながら今はまっていることは、特にありません
③時間とお金を気にしないで日本一周旅行をしたいです（のんびり贅沢に）



次長
小野田 哲也

①与えられた仕事を一生懸命頑張ります
②山登りとキャンプ
③住宅ローンを返済しキャンピングカーを購入したい



主任（総務）
佐々木 栄治

①これまでの経験を活かして、それぞれが過ごしやすい環境をつくっていきます
②ぐっすり快眠するための方法
③ヘリコプターをチャーターして飛びまわる



指導員
竹下 和輝

①利用者様が楽しい生活を送れるよう支援していきたいと思っています
②昔からですけど、溪流釣ります
③国内のいろいろなところに行ってみたいです



生活支援主任
落合 和美

①心機一転、初心に戻って頑張ります
②どうぶつの森
③マンションを買って家賃収入で生活します！



生活支援員
新川 健二

①利用者の方の状況、仕事を早く覚え、施設の力になりたいです
②犬の散歩や、自宅でトレーニング
③いろんな場所へ旅に行きます



生活支援員
川合 忍

①利用者様には日頃から笑顔と優しい声掛けで接していきます
②棚やテーブルなど家具全般モノづくり。家族の足裏マッサージ
③家族のために貯金と海の見える山に一軒家を建てたい



新しい職員の方に聞いてみました♪

- ①仕事に対する意気込み
- ②今ハマっていること
- ③宝くじが当たったら

行事紹介

節分会



2月3日毎年恒例の節分会が行われました。

年男・年女の利用者様・職員が袴・袴に着替えて登場です。



金棒を持った赤鬼と青鬼が登場すると「鬼は外・福は内」と利用者様・職員一丸となって鬼に向かって、豆の代わりに玉入れの玉を投げて、鬼は「まいった～」と退散していきました。その後、年男・年女の利用者様は玄関から本物の豆を鬼に向かって投げ邪気を祓いました。

お昼は行事食で、恵方巻、つみれ汁、菜の花のお浸し、卵ボーロ、白桃羹と美味しい物を食べて幸せそうな利用者様の笑顔、それを見守っている職員まで幸せな気持ちになりました。

(生活支援員 小田)



ひな祭り

三月三日の「ひな祭り」は女の子の祭りと言う印象が強い年中行事ですが、その家々で行事の捉え方や、その土地の習わしやスタイル等、時代によって大きく変わって来ました。行う理由も各々の家庭で様々です。「藤川の里」では、昼食時におひな様メニューを提供し、お祝い会を開催しました。当日を迎えるに当たって食事会会場(食堂)に利用者様が制作した手作りひな人形を飾り、華やかな雰囲気の中で「ひな祭り食事会」を行いました。数日前から、制作活動を設け、創作に興味や関心、得意な利用者が集まり、見様見真似で折り紙(お雛様の体)を折る利用者様、目や口を描く利用者様、ひな壇に見立てた紙皿に色とりどりの千切った色紙を貼る利用者様、塗り絵を楽しむ利用者様、それぞれ得意な分野を発揮し制作活動を行いました。当日の午前中にも制作に取り組み、完成した作品を飾って食事会を迎えました。



ひな祭り食は「てまり寿司」です。可愛く丸めた酢飯に海鮮魚や卵焼きがのったお寿司が美味しそうに可愛らしく並びました。お代わりもされ、嬉しそうにほおぼり笑みがこぼれておりました。「ひな祭り」の曲を聴きながら盛会の内に終えました。

(生活支援員 白井)

職員ペンリレー

今回、職員ペンリレーを依頼されました生活支援員の杉林です。何か面白いことでも書いてくださいとお願いされましたが、最近は新型コロナウイルス感染症が流行し、外出自粛にてどこにも出掛けられず家で過ごす時間がとても多いです。しかし、子供たちも私も家の中だけで1日を過ごすのは退屈で、外出はできませんが庭や家の前で、できることをおもいっきり楽しんでいます。長女は泥だんご作成・おままごとで没頭し、長男はストライダーで家の周りを走り回って楽しんでいます。私は最近ゴルフを始めましたので、2人が庭で遊んでいるときに駐車場で黙々と素振りをして腕を磨いています。

新型コロナウイルス感染症の流行が収まるのは、いったいいつになるのでしょうか。気兼ねなく家族で出掛けられる日を辛抱強く待ちながら、今は家でできることを家族と一緒に楽しんでいます。

(生活支援員 杉林 一弥)



行事予定

6月

2日 誕生会
3日 学区買い物バス
4日 衣類販売
11日 クッキングクラブ
21日 家族会

7月

1日 学区買い物バス
2日 わくわく外出
7日 セタ
9日 クッキングクラブ

8月

4日 誕生会
5日 学区買い物バス
13日 クッキングクラブ

おしらせ

- ①. 例年7月に開催されている『夏祭り』は今年度より、『秋祭り』として11月開催予定です。
- ②. 新型コロナウイルスの影響により行事予定が変更される場合があります。

<<編集後記>> 外出自粛が続く中、藤川の里の利用者の皆さんと一緒に野菜作りをすることが最近の癒しとなっております。愛厚藤川の里ホームページの施設ブログを通じて野菜作りの様子などをアップしていますので、皆さんどうぞご覧下さい。(相談支援専門員 鈴木健介)



発行/ 社会福祉法人 愛知県厚生事業団

愛厚藤川の里 (障害者支援施設)

〒444-3523 岡崎市藤川町字堤ヶ入1-2

TEL (0564) 48-6130

FAX (0564) 48-8905

第115号

令和2年

5月25日発行